



令和 5 年 9 月 25 日

令和 5 年度第 2 回「海外物流戦略ワーキングチーム会合」を開催 ――ベトナム進出における雇用の課題と魅力に関する講演会を実施しました――

(一社)日本物流団体連合会は、9 月 22 日(金)、令和 5 年度第 2 回「海外物流戦略ワーキングチーム会合」を千代田区的全日通霞が関ビルで開催しました。この会合は、物流事業の海外展開に関する課題を官民連携で検討するもので、会員企業や国土交通省から 41 名が参加しました(内 20 名が Web 参加)。

令和 5 年度のワーキングチームでは、物流業界のグローバル化を進める上で重要な「ベトナムの物流事情」について調査を行っています。

第一部の講演会では、株式会社アプライズ代表の岩堀克英氏を講師としてお招きし、「ベトナム進出における雇用の課題と魅力」と題しご講演いただきました。講演には Web 参加者を含めて合計 77 名が参加しました。

講演は、ベトナムの人材採用状況、人材教育、雇用環境、ベトナムローカル物流会社の現状などについて、豊富な経験談も含めて詳しく説明されました。はじめに、同国の大学における物流系学部新設の報告をされ、物流業界に対する人気と注目の高さを紹介されました。トウイロ大学物流学部長やインターンシップ学生のコメントをWEBでいただくなど、わかりやすく説明をされました。

続いて、特定技能外国人ドライバーの可能性について触れられました。最後にそれに関する質問があり、同社のベトナム人社員フォーク氏による回答をいただき講演は終了しました。

第二部のワーキングチーム会合では、国土交通省総合政策局、国際物流室の川崎勉氏から「最近の国土交通省の国際物流政策の取り組みについて」説明がありました。具体的には、国際物流の多元化・強靱化についてのリスク要因の説明や、日中韓物流大臣会合及び ASEAN におけるコールドチェーン分野の取り組み状況が報告されました。

その後、事務局から今年度のベトナム物流事情実態調査の計画についての報告と確認を行いました。最後に事務連絡を行い、今年度 2 回目の会合は終了しました。

【講演された株式会社アプライズ 岩堀克英氏】



【最近の取組を発表される国土交通省川崎勉氏、松澤将吾氏】



【会合が開催された全日通霞が関ビル】



以上
事務局 嶋